

JAしまねひより

2024

7

July
Vol.100

SNSで旬な情報を投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



Facebook



10TH
ANNIVERSARY
おかげさまで統合10年

特集「身近な詐欺にご注意を！」



JALしまね くにびき地区本部版

みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

大石 亘太さん
[雲南地区本部]

みーつけた

shimane farmers しまねのファーマーズ

ダムに見える牧場

代表 おおいし こうた
大石 巨太さん(39歳)

今月は雲南地区本部。仁多郡奥出雲町で乳牛の放牧を行っている「ダムに見える牧場」の代表・大石巨太さんにお話を伺いました。



ダムの見える牧場

人間より牛が優先の世界観に憧れて

斐伊川の上流に位置する尾原ダム。すぐそばにある「ダムに見える牧場」では、38頭の牛たちが草原の中で悠々自適に暮らしています。

牧場主の大石さんは松江市出身で、動物に関わる仕事に就きたいと広島大学生物生産学部に進学。在学中に隠岐の知夫村を旅した際、一般道に寝そべっていた牛の姿に衝撃を受けたそう。「人間より牛の方が優先の世界観」に心を動かされました」と大石さん。人と牛が共存する非日常の光景を目の当たりにしたことがきっかけで、放牧に興味を持ち始めました。畜産業の多くの人が「酪農の世界は厳しくて大変だよ」と口にする中、放牧を行っている人からは「仕事楽しい」といつもポジティブな話を耳にすることが多かったといいます。そんな放牧への憧れは強まり、いつか自分もやってみたいという思いがどんどん芽生えていきました。

思い描いたチャンスが目の前に

大学卒業後は、牧場に住み込みで勉強をしながらアルバイトに行く生活を経験。その後、山口県の畜産振興協会に就職し、主に補助事業の事務や酪農教育ファーム活動に関わります。転職が訪れたのは26歳の

時。雲南市の木次乳業有限公司(以下、木次乳業)が、「いずれ独立を志す放牧での新規就農者」を募集していることを知ります。以前、調査研究のため木次乳業に1ヶ月間滞在していた縁もあり、すぐに応募を決意。「放牧が条件に含まれている募集はかなり珍しい。まさか地元でこんな自分の希望と合う場所があるなんて」と大石さん。運命を感じ移住した奥出雲町で、夢見た酪農家としてのスタートを切りました。

牧場を一から作りあげる

のちに牧場となる場所は、ダム建設の残土処分場。大石さんが来た時にはまだ何もなく、木次乳業の職員に手伝ってもらいながら自分たちの手で牧場づくりを行いました。中古の機材を揃え、できるだけ初期投資を削減。大石さんは「牧場を一から作るなんて、なかなか経験できない」と笑いながら振り返ります。別の牧場で牛の勉強をしながら、2年がかりで牧場を囲う柵が完成。2014年、ついに「ダムに見える牧場」を開始させました。



大石さんらが一から作り上げた牧場

困難にも前向きに取り組む

まずは酪農を引退する農家から買い取った牛たちを、放牧しながら育てようと思っていた大石さん。しかし、ずっと牛舎で生活をしてきた牛にとって、外での暮らしは大きなストレスに。病気にも感染しやすく



放牧は、牛がストレスなく、健康で長生きできるのが最大のメリット

次々に牛たちが死んでいき、当初から困難に直面しました。その後は、牛を外に出すのをやめ、牛舎の扉を開けっぱなしにしておくことで変化が見られるようになったといいます。「だんだん牛が変わっていった、若い牛を中心に外へ出ていくようになりまして」と話す大石さん。それから数年、牛たちは朝夕2回の搾乳時間以外、それぞれ自分たちの好きな場所で自由に暮らしています。

のどかな風景を作り出すのが放牧の魅力

豊かな自然の中でゆっくりと歩き回る牛たち。時間が止まったかのような、こののどかな風景を作り出せるのが、放牧の最大の魅力だと語る大石さん。牧場は一般道に沿っているのですが、すぐそばで牛を見ることができ、地元の人々の暮らしに溶け込んでいるよう。まさに、知夫村で見た牛が主体の生活を作り出しています。また、小学校や保育園などの子どもたちの体験活動も積極的に行い、酪農やこの地域のことを知ってもらうことにも貢献しています。大石さんがこの活動を大切にするのは、前職で「酪農教

育ファーム」に携わっていた時に感じた面白さから。「子ども

たちが喜んでくれるのはもちろん、先生や学校関係者、さらに

実施している酪農家にとっても得られるものがあるし、何より

楽しいんです！」と大石さん。誰もが喜ぶこの活動で、たくさん子どもたちに酪農という職業について知ってもらい、興味を持ってもらえたらと語ります。

趣味は「聴くこと」

酪農といえば、一年休みなく牛の世話をする大変な仕事です。それでも大石さんは「好きでやっていますから」と笑い飛ばします。日中は、ラジオやYouTubeの音声を聴きながら牛の世話をすることも。「最近、ポッドキャストやオーディオブックでお気に入りの番組や小説を聴い



子どもさんとゲームを楽しむ大石さん



これから暑い時期になると、人間と同じように外に出なくなるそう

ているので、息抜きにもなっています」と語ります。家に帰ると、中学生と小学生になる3人の子どもたちと一緒に、ゲームを楽しんでいるそう。

みんなが笑顔になれる場所づくりを

今後は、牛乳を使って加工品の製造・販売にチャレンジしたいという大石さん。「ずっとやりたいと言っているんですが、なかなか実現することが難しくても、いつか



インタビューを受ける大石さん

この場所でソフトクリームやプリンなどの飲食スペースを作りたいですね」と熱意を持ち続けています。この自然いっぱいのロケーションの中で、牛と触れ合い、美味しいものが食べられるようにするのが夢。大石さんは放牧を通して、みんなが集まり笑顔になれるような場所づくりを目指しています。

牧場でさまざまな体験も！

ダムの見える牧場は、小学校や幼稚園などの酪農体験活動を受け入れる「酪農教育ファーム」の認証も取得。牧場では、子どもたちの乳牛への餌やりや牧場探検、バター作り体験を行っています😊💡



プチっと情報！

身近な詐欺にご注意を!

自分は詐欺になんて絶対だまされない!
…と思っていないですか?

年々手口が巧妙になり詐欺被害は後を絶ちません。皆さんの大切な財産を守るために今一度、多発する詐欺についておさらいしてみませんか?



県内でも
これだけの
被害が発生
しています!

令和5年に島根県内で発生した特殊詐欺は、島根県警の発表によると、

被害件数 71件 (前年比+15件) **被害金額** 約1億5,437万円 (前年比+約8,165万円) となっています。

特殊詐欺の手回

架空料金 請求詐欺

インターネットサイト事業者などを名乗る犯人から、インターネットの未納料金が発生しているなどの名目で、携帯電話にショートメッセージ(SMS)が送られたり、法務省や裁判所などの名称で自宅にはがきが送付されることにより、実際には使用していない料金を支払わせようとする詐欺です。



還付金 詐欺

自治体、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金が振り込まれるという詐欺です。



オレオレ 詐欺

息子、孫などの親族や警察官、弁護士などを装って電話をかけ、親族が起こした事件・事故に対する示談金などを名目に現金やキャッシュカードをだまし取る詐欺のこと。



預貯金 詐欺

親族、警察官、銀行協会の職員などを装い、口座が犯罪に利用されているなどの名目で、キャッシュカードやクレジットカード、預貯金通帳などをだまし取る詐欺のこと。



・出典：警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/>)
・「特殊詐欺の手口と対策」(警察庁) (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/>) を加工して作成

新たな詐欺にご注意!

皆さんはSNSを悪用した投資詐欺・ロマンス詐欺の被害が全国的に急増しているのをご存じですか?これらの詐欺は非常に巧妙で、1件あたりの被害額が1,000万円を超えるなど、被害が高額になる場合が多いのが特徴です。

島根県警の発表によると、島根県内でも令和6年1~5月末までの間に

被害件数 19件 **被害金額** 約2億6,831万円と多発しています!

たった
5か月の
間に

「SNS型投資・ロマンス詐欺」

SNS型 投資詐欺

絶対
儲かります!
〇〇先生の
無料
投資教室
サポーター
として
確実に利益を
上げられます。



インターネット上に著名人の名前・写真を悪用した嘘の投資広告を出したり、「必ずもうかる投資方法を教えます」などとメッセージを送ったりして、SNSに誘導し、投資に関するメッセージのやりとりを重ねて被害者を信用させ、最終的に「投資金」や「手数料」などという名目で、ネットバンキングなどの手段により金銭などを振り込ませる詐欺です。一度だまされると、詐欺と気づくまで、お金を何度も振り込んでしまい、1,000万円以上の高額被害になってしまうことも。男女ともに50~60歳代の被害が半数を超えています。

気を付けるポイント

- ✓ 投資先が実在しているか・国の登録事業者かどうか
- ✓ 「必ずもうかる」「あなただけ」といった文言に注意
- ✓ 投資を勧めている「著名人」がなりすましでないか
- ✓ 投資に関係する「暗号資産」や「投資アプリ」などが実在するか
- ✓ 振込先の口座に不審な点がないか

SNS型 ロマンス詐欺

投資で
お金を増やそう
2人の
将来のために
会いたいから
旅費を払って
荷物を送るから
手数料を払って



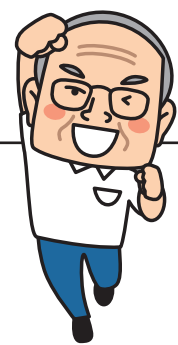
SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った人と、実際に直接会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱いてしまい、金銭などをだまし取られてしまう詐欺です。結婚に伴う資金調達などを匂わせ、暗号資産の購入や架空の投資を勧め、お金を振り込ませようとしてきます。初めは利益が出たように見せかけますが、実際は虚偽であり出金しようとする、さらに送金を求められ、繰り返し金銭などをだまし取られる場合がほとんどです。

気を付けるポイント

- ✓ 実際に会ったことがない人からお金の話をされたら要注意
- ✓ 「投資」に誘導されたら要注意!

・出典：警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/new-topics/>)
・「SNS型投資・ロマンス詐欺」(警察庁) (<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/new-topics/>) を加工して作成

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
もっと聞きたい

組合長が行く!



巡回の様子を収めた
動画はコチラから



今回の
訪問先

J Aしまね出雲地区本部管内

● J Aいずもアグリ開発株式会社

● 野中一敏さん ● 三原雅智さん



見を交わし
について意
援制度など
に対する支
親元就農者
格の動向、
どの販売価
の動向、
経営概要や
キュウリな
さんとは、
ます。野中



J Aいずもアグリ開発のブドウ園場で
石飛社長(後列右)と石川組合長(前列左から3番目)ら



J Aいずもアグリ開発が運営する
出雲やさい新話ファームを視察する石川組合長ら



野中さん(前列左)のキュウリハウスを
案内いただきました

野 中一敏さんは、今年1月に親元就農。就農前まではJ A職員として営農部門に携わっていました。現在は家族3人で、キュウリや小松菜、水菜、ホウレンソウ、神在ねぎなどを栽培しています。野中

J Aいずもアグリ開発株式会社は、平成20年に当時のJ Aいずもが設立した農業生産法人。現在は水稲・果樹・植物工場「出雲やさい新話ファーム」の3部門で運営しています。同社の石飛英彦社長らにブドウ園場と出雲やさい新話ファームを案内いただきながら、各事業の目指す目標や果樹部門ではブドウ就農希望者を研修生として雇用し担い手育成に取り組んでいることなどをお話いただきました。また、同社ブドウ園場でヒートポンプと重油加温機、自動換気装置を組み合わせた栽培方法を実証した結果、重油代が従来の1/3程度に抑えられたと報告いただきました。

野中さんは「西浜いも」の貯蔵やキュウリリングができるような施設があれば」と要望しました。

三原雅智さんは、もともと飲食店で働いていましたが、コロナ禍の影響もあり将来を考えた際に、地元である出雲市湖陵町での就農を決意。島根県立農林大学校で農業の基本を学び、令和4年3月に就農しました。現在は、70アールで同町の特産「西浜いも」を栽培。三原さんには、就農した経緯や5年後には120アールまで規模を拡大すること、栽培品目に「西浜いも」を選んだ理由などを説明いただきました。三原さんは「西浜いも」の貯蔵やキュウリリングができるような施設があれば」と要望しました。

今 回は、J Aいずもアグリ開発株式会社、野中一敏さん、三原雅智さんを石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。

野中さんは「生産資材が高騰しているが農産物は価格転嫁されにくい。J Aとして再生産可能な価格形成に向け動いてほしい」と要望しました。



ハウスの前で三原さん(左から4番目)と
石川組合長(左から3番目)ら

組合長から一言



まず訪問したのは、農業を専業にしている当J Aの子会社であるJ Aいずもアグリ開発株式会社。ここの2部門を視察した。1つは果樹部門で、現在4名の研修生が独立を目指し研修していた。研修生のうち1名は家族ぐるみで出雲に移住し、独立に向けて頑張っていた。植物工場「出雲やさい新話ファーム」は、順調に事業が進んでいるようであった。ひとつの特徴として、J Aいずも福祉会が行う就労継続支援事業所「ぼてとはうす」の利用者に作業に来ていただいており、戦力として大変助かっているとのことだった。次に訪問した野中一敏さんは元J A職員で、営農指導員として活躍した優秀な方であった。キュウリを中心に神在ねぎや葉物などを栽培されていた。最後に訪問したのは三原雅智さん。島根県立農林大学校を卒業後、湖陵町で就農して2年目。「西浜いも」専業で取り組んでいる若手生産者であった。このような若手がどんどん育っており頼もしく思っている。

組合長より一句
ぶどうだんな
葡萄棚の
下で昼寝を
して見たや





topics
1

旬の味覚をどうぞ！ 関西でデラウェア・アムスメロンをPR

2 農産物
を主に
12 つくばる
つくる喜び



市場で「デラウェア」「アムスメロン」などをPRする
石川組合長と丸山知事ら

JAしまねと島根県は6月8日、関西の主要な出荷先である大阪中央青果株式会社と生活協同組合コープこうべの店舗で、トップセールスを行いました。当JAの石川寿樹組合長や丸山達也知事ら関係者約20人が、出荷ピークを迎えた島根ぶどうの主力品種「デラウェア」と「アムスメロン」などの県産品をPRしました。

大阪中央青果株式会社では、石川組合長らが市場関係者に日頃からの取り引きに感謝を伝えながら販売促進への協力を求めました。また、セリ前には市場関係者へ向けて「デラウェア」と「アムスメロン」の試食も行い、品質の良さを確認してもらいました。

コープこうべコープデイズ神戸北町店では、「デラウェア」と「アムスメロン」をメインにブロッコリーやキャベツ、アスパラガスなどを販売。試食をすすめながら来店者へ県産品の魅力を伝えました。

topics
2

「牛乳月間」に県内酪農・乳業代表者らが知事を訪問

2 農産物
を主に
12 つくばる
つくる喜び

島根県酪農協議会と島根県乳業協会は6月10日、6月の「牛乳月間」に併せ丸山達也知事を訪問しました。

当日は、島根県酪農協議会の西谷悟郎会長や島根県乳業協会の久保田英治会長ら7人が出席。資材高騰でかつてない危機に直面している両協議会が、酪農振興と牛乳消費拡大などの取り組みを伝え、引き続き力強い支援をお願いしました。



これまでの支援についても県知事へ感謝を伝えた

また、島根県酪農協議会は酪農経営の維持と担い手育成に関する項目について県へ要請。配合飼料価格安定制度の見直しと再生産可能な適正価格の早期実現を国に対して要望すること、令和7年度に開催される第16回全日本ホルスタイン共進会へ出品する農業高校生・酪農家の支援、酪農ヘルパー事業支援を求めました。

丸山知事は「消費と生産がうまく循環するような持続可能な環境を整備していかないといけない。要望に対しても、県として生産者の皆さんや関係機関の取り組みを支援していく」と応えました。

topics
3

県産和牛肉を海外へ タイ王国へ定期輸出始まる

2 農産物
を主に
12 つくばる
つくる喜び

海外にも販路を持ち、食肉卸売などを行う京都市の株式会社銀閣寺大西と雲南市の株式会社熟豊ファームが連携し、県産和牛肉のタイ王国への定期輸出が7月から始まりました。JAしまねでは、両社の取り組みに対し、株式会社島根県食肉公社と畜・輸出用への加工を行い、今年度40頭分を計画。今後は、「しまね和牛」の輸出も行う予定です。



枝肉が入った出荷箱を銀閣寺大西の大西社長（左から2番目）に
手渡す石川組合長（左）

今回の輸出は、熟豊ファームが銀閣寺大西を売り先に和牛肉輸出に取り組みたいと要望したのがきっかけ。県、同公社、JAと協議を行い、熟豊ファームの経産牛を再肥育した「サステナブル和牛『熟』」を輸出することとなりました。

輸出開始に先立ち6月25日には、大田市の同公社で島根県産和牛肉等定期輸出開始式を開催。当JAの石川寿樹組合長や銀閣寺大西の大西雷三社長、関係者ら43人が出席。大西社長は「海外でも必ず高い評価をいただくと確信している。生産者の思いやこだわりを付加価値に変え売り込んでいく」と話しました。

当JAの石川組合長は「実績のある会社とのパートナーシップで安心して輸出に取り組むことができる。海外に『しまね和牛』などの県産和牛肉の名声が広がるのが楽しみであり、消費宣伝・認知度向上や生産者の生産意欲向上にもつながる」と期待を込めました。

令和6年度島根県乾椎茸品評会を開催

島根県椎茸生産者組合協議会は6月14日、出雲市のJAしまね本店斐川事務所で令和6年度島根県乾椎茸品評会を開きました。県内から48点が出品され、審査の結果、松田美知子さん（島根おおち地区本部）の「どんこ」が最高位となる島根県知事賞を受賞しました。

今年産は、昨年の夏・秋にかけての高温により芽が育たず、その後も暖冬で降雪も少なかったことから春子（春に発生する椎茸）の生産量に大きく影響を与え、良品や規格をそろえるのが難しい状況にありました。

6月5日に行った審査会では、審査員4人が傘の形状や大きさが規格に照らして揃っているかを審査。松田さんの「どんこ」について、審査委員長を務めた島根県農林水産部林業課の山本剛統括林業普及員は「傘がなめらかで『どんこ』特有の特徴を有しており、規格に忠実で大きさも揃っている良品だった」と講評しました。

松田さんは「収穫期に雨がが多く、品評会出品を悩む状況だった。評価いただいたことを今後の励みにし、生産者が増えるよう頑張りたい」と話しました。

上位6点は全国品評会へ出品されます。



入賞した生産者の皆さん

その他の主な受賞者は次のとおりです。

- 全農麦類農産部長賞＝河瀬正輝（隠岐地区本部・こうこ）
- 日本椎茸農業協同組合連合会会長賞＝谷尾富重（いわみ中央地区本部・こうしん）
- （一財）日本きのこセンター理事長賞＝芳野正彦（隠岐地区本部・こうこ）
- 森産業株式会社社長賞＝北村豊弘（島根おおち地区本部・こうしん）
- 島根県農業協同組合長賞＝小笹忠重（いわみ中央地区本部・どんこ）

JA運営に反映を 総代代表者等との意見交換会を開催

JAしまねは6月6日、ウェブ形式で総代代表者等との意見交換会を開きました。各地区本部の総代代表者ら18人が参加し、営農経済の事業改革や農業振興、今後の運営体制などJA役員と活発に意見を交わしました。



ウェブ形式で意見交換を行った

意見交換会では、「中核農家を育てるためにも地区本部単位でも力強く集落営農を進めてほしい」「健康面で米粉が注目されている。米粉を買うなら島根県産と評価がつくまで取り組んでほしい」「少しずつではあるが女性の参画が進められていると感じている」など、さまざまな意見をいただきました。

また、JA役員が令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、営農経済事業改革の進捗状況などを説明。当JAの石川寿樹組合長は「農業振興を進める上で盤石な経営基盤が必要。10年先を見据えた事業展開のためにも、事業改革をさらに進めていく」と力を込めました。

当JAでは、組合員の意見や要望を聞き、JAの事業運営に反映させることを目的に、年に2回意見交換会を開催しています。

お知らせ！

次回8月号は 総代会特集！

6月30日に開催した第10回通常総代会の様子は、8月号の特集面にてご紹介いたします。

本来であれば7月号にて皆さまにお繋ぎするべきところですが、作成スケジュールの都合上、8月号への掲載とさせていただきます。

なお、総代会情報は、先行して当JAのホームページへ掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



イベントのお知らせ！

JAしまねと島根県花き生産者協議会は、下記の日程で花のイベント「しまね夏の花展示会」を開催します。皆さまのご来場をお待ちしています🌸

開催期間：7月27日（土）～28日（日）

場所：ゆめタウン出雲 本館1階 エクセル前特設会場（出雲市大塚町650-1）

問い合わせ：0853-25-8694

イベント内容

①私たちが選んだ花賞～来場者投票～ あなたが花の審査員！

来場された皆さまに審査いただく「来場者投票」を実施します。
会場に展示された花の中から「これが一番」と思ったお気に入りの花に投票してください🌺

【投票時間】

7月27日（土） 9：30～17：00

7月28日（日） 9：30～12：00

【特典】

投票いただいた皆さまに花のプレゼントを用意しています🌸

※無くなり次第終了（両日合わせて先着300名様を予定しておりますのでご了承ください）

②親子ミニブーケ作り体験教室

来場した親子先着50名様を対象に実施します。
7月27日（土） 10：00～16：00

③島根のお花を飾りましょう

来場した先着50名様を対象にミニ花束作りを実施します。
7月27日（土） 10：00～16：00

④お花の即売会

展示されたお花を特別価格で販売します！
7月28日（日） 12：00～15：00





想いをひとつに🍀 しまねの女性部！

JA女性組織3ヵ年計画

「JA女性 想いをひとつに かなえよう🍀」の実践3年目です。

つながろう🍀

まもろう🍀

かかわろう🍀

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

いわみ中央女性部

つながろう🍀

仲間と・地域と・他組織と・次代と

JAしまねいわみ中央女性部は、JAを拠点として、仲間とつながり、地域を強化し、地域の活性化を図るとともに女性部組織の更なる発展を目指し日々活動しています！！

また、JA女子大学の講義「伝承料理 角寿司作り」「シャインマスカット大福作り」などでは講師を務め、学生たちとの世代や地域を超えた交流により、次世代とのつながり強化に取り組んでいます。地域住民に女性部活動を知ってもらうために始めた「きてみちゃんさい」の味噌作り体験は恒例となり、毎年多くの方に参加いただいています。

JAしまねいわみ中央女性部では、各支部の活動と合わせ、「女性部・役員ふれあい交流グラウンドゴルフ大会」などを開催し、部員同士・役員との交流を深めています。統一行動として、部員一人一枚の「二針一針思いを込めた手作り雑巾」を、浜田市・津江市教育委員会を通じて毎年各学校に寄贈しており、大変喜んでいただいています。



雑巾の贈呈 浜田市教育委員会へ



きてみちゃんさい味噌作り



JA YOUTH

一所懸命青年連盟

JAしまね石見銀山青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

ふくま
福間

ゆうき
裕紀さん



JAしまね石見銀山青年連盟（以下、農青連）の福間裕紀さん（38）は、大田市長久町で自身が経営する「有限会社奥出雲蕎麦園」にて有機栽培の食用蕎麦を1ヘクタールで生産しています。食用蕎麦を全国の外食店やホテルなどに出荷をする他、食品や化粧品などのオリジナル加工品を30種類以上製造し、国内外の企業へ販売しています。また、福間さん自身も水稲を2ヘクタール栽培しており、昨年から新たにタマネギの栽培も始めています。

そんな福間さんは、旧知の農家盟友に誘われて平成25年度に農青連に加入。その後は役員として積極的に農青連活動に参加することで盟友を引っ張り、昨年から島根県農協青年組織協議会の副会長として活動に尽力しています。

令和5年10月1日より

インボイス制度(適格請求書等保存方式)が始まりました!

インボイス制度(適格請求書等保存方式とは)...

☞ 買い手は、仕入税額控除の適用のために、原則として売り手から交付を受けた**インボイス(適格請求書)**を保存する必要があります。

※仕入税額控除とは、課税事業者が納税する消費税を計算するため、売上にかかる消費税(預かった消費税)から仕入れにかかる消費税(支払った消費税)を差し引いて計算する制度です。インボイス制度開始後、仕入税額控除を適用するためには「インボイス(適格請求書)」の保存が要件となります。

☞ 売り手は、インボイスを交付するためには、事前に**インボイス発行事業者(適格請求書発行事業者)**の登録を受ける必要があります、登録を受けると、**課税事業者として消費税の申告が必要**となります。

※インボイス制度には、生産者は適格請求書発行事業者であっても「**インボイス(適格請求書)**」の交付義務が免除される『**卸売市場特例**』や『**農協特例**』があります。



売手
(インボイス発行事業者)



買手
(課税事業者)



↓詳しくは

■ 国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト

インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が実施したオンライン説明会の動画、申請手続に関することやQ&Aなどを掲載しています。



■ インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けています。

【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

日本農業新聞 新聞購読料 改定のお知らせ

日ごろより、日本農業新聞をご愛読いただき誠にありがとうございます。
日本農業新聞は、令和6年8月1日から、下記の月額購読料に改定させていただきます。
これまで経費節減に努めて参りましたが、新聞用紙の大幅値上げや戸別配達網の維持のため、30年ぶりに本体価格の改定をお願いせざるを得ない状況になりました。読者の皆様にご負担をお願いするのは誠に心苦しい限りですが、より一層、価値ある情報提供に邁進する所存です。

今後とも引き続きご愛読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
電子版への切り替えは、JA各支店へお問い合わせください。

対象サービス	改定前	改定後(8月以降)
紙版	2,623 円	➡ 3,100 円
紙版+電子版 併読	3,723 円	➡ 4,200 円
電子版	2,403 円	➡ 2,403 円

※全て月額、税込み。

組合員からの情報提供窓口の明示について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1
Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp
部 署 名 監査部
受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。

※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

お知らせ

6月の理事会は7月2日開催のため、広報誌の作成スケジュール上、8月号への掲載とさせていただきます。

農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けて取り組んでいます。

～く に び き 地 区 本 部 の 取 り 組 み～

島根大学で産直野菜を販売

学生「食」をサポート

く に び き 地 区 本 部 は、学 生 の「食」のサポートと地産地消に繋げることを目的に、島根大学で産直野菜の販売を始めました。

この取り組みは、島根大学生生活協同組合に属する学生委員会の学生らが、学生の食の健康と自炊を支援することを目的に企画。当地区本部と連携して昨年2月に試験的な販売を実施。今年の5月から本格的に販売を始め、毎週金曜日にJAグリーンかわつから大学生協へ配送しています。

企画した3回生の梁島遥輝さんは「既存の支援体制として、食堂の利用定期券である『ミールプラン』があるが、将来を見据えて自炊もしていかないとけない。それを支援する何かができないかと考え、地産地消にも繋がる、JAの産直野菜の販売を思いついた」と話しました。

大学生協の古賀大貴食堂部店長は、「地元野菜の入荷先をどうするか困っていたところ、以前関わりがあったJAに相談し、無事実施することができて喜んでいいる。土曜夜や日曜は食堂が開いていないためミールプランの利用もできず、また金銭面でミールプランの加入をしていない学生もいるので良い取り組みだと思っている。利用する学生の声も聞きながら改良しつつ、今後も続けていきたい」と話しました。

購入していた学生は、「生協購買に置いてあると目に入るので、今日は自炊しようかなと思うきっかけになる」「食生活が乱れないように意識できる」などと話していました。



学生手作りのPOP

タマネギ収穫実施

く に び き フ ァ ーム 新 庄

農事組合法人にこのこファーム新庄（津森邦夫代表理事）は6月1日、タマネギの収穫作業を開始しました。

同法人は令和2年2月に設立。

高収益作物の取り組みとしてタマネギを選定し、本年産は3.7ヘクタールの面積で栽培。今後は面積を5ヘクタール、収量は10アール当たり5トンを目標としています。

当日は、同法人の構成員や島根県東部農林水産振興センターや当地区本部の営農指導員なども訪れ、昨年11月に移植した中生品種の「ターザン」と中晩生品種の「もみじ3号」の2品種の収穫作業を確認しました。

同法人の津森隆利営農部長は「本年も収穫を迎えることができて安心している。若干小玉ではあるが、しばらく好天が続くので皆で安全に作業していきたい。美味しいタマネギを是非味わって欲しい」と話しました。また、園芸特産課の石倉精治課長補佐は「設立時から栽培面積の拡大を続け、順調に収穫量も増えているように思う。今後も関係機関と連携を取り支援を続けていきたい」と話しました。

収穫したタマネギは専用の鉄コンテナに入れて斐川にある広域玉葱調製保管施設へ出荷し、保管、調製作業を経て、順次「島根たまねぎ」として県内外の各市場へ出荷されます。



西条柿夏季圃場巡回指導会を実施

く に び き 地 区 本 部 は 6 月 12・13 日の両日、4地区（大庭・宍道・本庄・秋鹿）で、合計31名の柿生産者が参加し、西条柿夏季圃場巡回指導会を実施しました。

同指導会は、良質な柿の安定した生産を目的として実施。島根県農業技術センターの伊藤俊輔普及員と同東部農林水産振興センター農業振興部の伊東小波普及員を講師に招き、これまでの生育状況とこれから行う摘果や新梢管理などについて講義を受けました。

生産者は、「指導会には毎年参加しているが、毎年同じ状況にはならないので、この指導会の内容を活かして生育管理を行い、良質な柿を作りたいと思う」と話していました。



摘果の説明をする伊藤普及員（中央）と生産者（大庭地区）

地域活性化に向けた地域貢献活動に取り組んでいます。

～くにびき地区本部の取り組み～

消防操法大会で副賞にホースを贈呈

～玉湯方面団が栄冠に輝く～

消防団員の消防技術向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実発展に寄与する目的で、「第9回松江市消防操法大会」が6月9日、島根県消防学校で開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で5年ぶりに開催。松江市内の消防団から5チームが出場しました。

くにびき地区本部は、消防団の重要性を強く認識し、協力事業所として認定を受けています。現在29名の職員が松江市消防団へ所属し、消防団OBも多数在籍。また、災害時には優先的に出動できる体制を整えており、訓練場の提供等、消防団活動を積極的に支援しています。本大会においては、消防団活動に役立ててもらおうと、第6回大会から副賞にホースを贈呈しています。

審査の結果、玉湯方面団が優勝。また、準優勝の橋北方面団、3位の八束方面団が7月7日に松江市で行われる県大会への出場権を獲得。表彰式では、当地区本部の越野浩昭本部長が、上位3チームの代表者に副賞のホースを贈呈しました。

玉湯方面団の指揮者を務めた永原正久さんは、「4月から訓練を行い、今日は訓練通りの操法ができた。玉湯方面団は全国大会出場を最終目標とし、それに向けて訓練を行っている。技術に磨きをかけ、万全な状態で県大会に臨みたい」と意気込みを語りました。また、選手（2番員）として出場した川津支店の来海歩職員は、「火災出動の際と同様、操法訓練にも、職場に多大な理解をいただき感謝しています。全国大会出場を目指し頑張ります」と話しました。



優勝した玉湯方面団員と越野本部長（左）

順位	準優勝	優勝
3位	八束方面団	松江橋北方面団
		玉湯方面団



松浦嘉昭松江市消防団長より表彰を受ける団員



的を狙って放水する消防団員

令和6年産米水稻指導会を実施

くにびき地区本部は、6月7・8日の両日に4会場（エコロたまゆ・中海干拓研修センター・古江支店・教育文化センターSan・san館）で、合計40名の米生産者が参加し、令和6年産米水稻指導会を実施しました。

同指導会は、米の品質向上と安定した収量確保を目的に実施。夏場の高温対策や病害虫防除等今後の栽培管理について、近年の状況を踏まえて、当地区本部の営農指導員が説明しました。

生産者からは、カメラシ防除のスタークル豆つぶの使用方法についての質問があり、営農指導員は、「スタークル豆つぶは水を張った状態で散布しましょう」と説明。また、「藻が発生しているが対策は無いのか」との質問には、「藻の発生は、水の入替や除草剤で発生を抑えることができます」と答えました。



講習会を受ける生産者（San・san館）



生産者に説明する営農指導員（中海干拓研修センター）

JA
自己改革
実践中
JAグループ島根

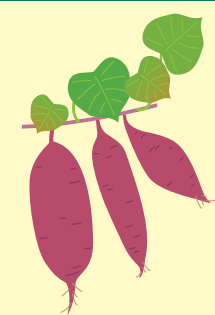
取り組んでいます。 ～くにびき地区本部の取り組み～

青年連盟と女性部が サツマイモの苗植えで交流

くにびき青年連盟（上山根有史委員長・75名）は6月1日、秋に開催予定の「ふれあい親子いもほり大会」に向け、東出雲町の中海干拓地にある圃場にサツマイモの苗を植えました。同大会はくにびき地区本部と共催し、親子で農業の魅力を広く知ってもらおうと毎年開催しており、今年で33回目を迎えます。

当日は、盟友やくにびき女性部員、JA職員など20名が参加。参加者は、20アールの畑に並ぶ約100メートルの畝に、紅はるかのかの苗2千本を植え付け、大会までに大きく育つようお願いを込めました。

野津喜洋顧問は「秋の収穫に向け、みんなで協力して管理していきたい」と語りました。



JA 共済の
地域貢献活動

運営委員と支店職員の繋がりを強めよう サツマイモの苗植えを実施

宍道支店運営委員会（伊原幸俊委員長）は6月8日、委員である狩野和由さんの圃場（来待）で、紅あずまの苗植えを実施しました。

この活動は、運営委員と支店職員の繋がりを強めるとともに、農業経験の少ない支店職員が農業体験を行うことを通じて、農業の理解を深めるために企画。当日は、運営委員や支店職員、職員の子どもなど28名が参加しました。

初めに永江久夫副委員長より苗の植え方について説明があった後、一斉に植え付け作業を開始。運営委員のメンバーが子ども達の隣で教えながら一緒に植えるなどし、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。

伊原委員長は「今年度最初の企画で実施した。職員をはじめ未来を担う子どもたちが農業を好きになれば、これほど良いことはない」と話しました。

体験した田中久美子職員は「運営委員の方々に丁寧親切にご指導していただき、とても充実した時間だった。収穫が楽しみ」と感想を述べました。

今後は、運営委員と支店職員が協力しながら圃場管理をし、秋には収穫作業を行う予定です。

みんなで記念撮影

苗を植える参加者



告知

第33回 ふれあい親子いもほり大会開催

くにびき青年連盟とくにびき女性部が植えたサツマイモを収穫いただきます。

開催日 令和6年10月12日（土）

開催場所 受付：JA中海干拓集出荷場
会場：中海干拓地
開会式終了後、徒歩にて移動

※参加費、申し込み方法等は「JAしまねより8月号」にて告知いたします！



第28回

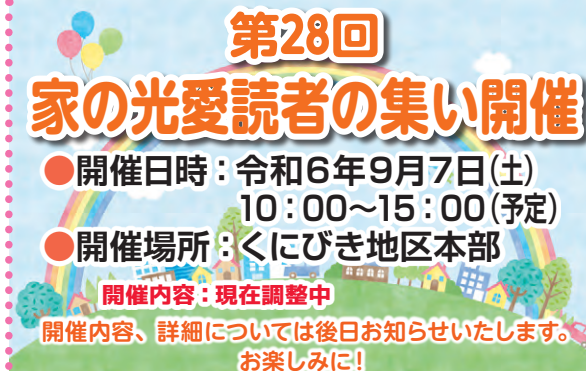
家の光愛読者の集い開催

●開催日時：令和6年9月7日（土）
10:00～15:00（予定）

●開催場所：くにびき地区本部

開催内容：現在調整中

開催内容、詳細については後日お知らせいたします。
お楽しみに！



組合員のアクティブメンバーシップ確立に向けて

松江市農政会議総会開催

～全議案を承認～



祝辞を述べる越野本部長 挨拶をする清水会長

松江市農政会議（清水秋廣会長・2,650名）は6月5日、ホテル一畑で第14回通常総会を開催し、来賓や代議員など79名（委任状出席110名）が出席しました。

当日は、上定昭仁松江市長、石倉茂美島根県農政会議会長、福田正明島根県議会議長、柳原治松江市議会副議長、越野浩昭くにびき地区本部長をはじめ、同会議推薦議員などが来賓として参列。冒頭、同会議の清水会長が「先日、農政の基本となる『食料・農業・農村基本法』の改正法案が成立した。推薦議員の皆さんにも農政会議と一緒に盛り上げていただき、農業従事者に寄り添った政策にしてほしいと思う」と挨拶。また、当地区本部の越野本部長が「今一度農業は国益であり、国の礎であり、地域の大切な資源で宝であるという認識のもと、私達の命を守り、将来にわたって豊かな食と暮らしを提供し続けるよう総力を結集し、全力でこの地域に風を吹かしていきたいと思います」と述べました。

その後、大庭支部の田中鈴夫代議員を議長に選任し、議事を進行。令和5年度の活動報告と令和6年度の事業計画など、全議案が承認されました。



山陰のあじさい寺 月照寺 拝観

～女性部文化歴史・趣味グループ～

くにびき女性部文化歴史・趣味グループは、6月13・14日に月照寺の拝観を行い、各日2班に分かれて合計44名が参加しました。当日は晴天に恵まれ、見ごろを迎えた約3万本のあじさいを見ながら境内を散策。小泉八雲の随筆に出てくる「月照寺の大亀」の寿蔵碑は、頭を撫でると長生きできると言い伝えが

あり、順番に頭を撫でて長生きを祈願しました。書院「高真殿」では、庭園を眺めながら、不味公愛用の名水を使用したお抹茶を楽しみました。

月照寺は、江戸時代に松江藩初代藩主松平直政公が生母月照院様の霊碑を安置するため、浄土宗の長誉上人を開基とし、蒙光山月照寺として改称復興したのが始まり。公の没後、二代綱隆公が父の遺命により境内に廟を造り、山号を歓喜山と改めて以来、9代にわたる藩主の菩提寺として繁栄してきました。現在国の史跡に指定されている境内には、各廟所の他に鐘楼・唐門、茶の湯の井戸など、藩主菩提寺として由緒正しき遺品・遺跡が数多く残り、歴史と信仰のお寺として親しまれています。

参加した部員は「久しぶりに訪れたが、あじさいも満開で、心が和んだ」と笑顔で話しました。



見ごろを迎えた満開のあじさい



寿蔵碑を順番に撫でる女性部員



お抹茶を楽しむ女性部員

ヨガで身体の調子を 整えよう！

～女性部フレッシュミズ部会～

くにびき女性部フレッシュミズ部会（池田琴恵会長・21名）は6月22日、教育文化センターSan・san館で、ヨガインストラクターの田邊千恵氏を講師に招き、ヨガ講座を開催しました。

はじめに、ヨガの歴史や健康について講義を聞き、その後教わった呼吸法を用いながらヨガを行いました。

参加した部員は「ただヨガをするだけでなく歴史とかも聞くことができて、イメージが変わった」「呼吸法やヨガを少しずつでも続けていきたい」と笑顔で話しました。



ECOSスタイル実施中！ 運動期間：5月1日（水）～10月31日（木）

くにびき地区本部情報

地域活性化に向けた地域貢献活動に取り組んでいます。

～くにびき地区本部の取り組み～

JA
自己改革
実践中
JAグループ鳥取

くにびき地区本部情報

ECOSTYLE実施中！運動期間：5月1日（水）～10月31日（木）

親子で農を体験！ タマネギ収穫体験を開催

くにびき地区本部は6月8日、親子で農業体験を楽しむ「タマネギ収穫体験」を開催し、27世帯80名が参加しました。

このイベントは、組合員・利用者を対象に、農業に対する理解を深めてもらうことを目的として企画したものです。

はじめに、営農経済部園芸特産課の山根敏行課長がタマネギに関する歴史や栄養について説明。その後、当地区本部前花壇に植えたタマネギの収穫に挑戦。子どもたちは、沢山採れた大きなタマネギを手に満足した表情を浮かべていました。

参加した親子からは、「親子で収穫を体験できて楽しかった」と喜びの声が多く寄せられました。



タマネギを収穫する親子

各支店で感謝を込めて企画 ねんきん感謝デー開催！

くにびき地区本部の各支店は6月14日、JAで年金を受給されている方とご予約の方へ、日頃の感謝を伝える「ねんきん感謝デー」を開催しました。

当日は、各支店で企画したプレゼントを職員が感謝の言葉とともに贈呈。夏らしいゼリーやそうめんをはじめ、大好評のたまごのプレゼントに、受け取った来店者は「今回のプレゼントは何かなあといつも楽しみにしている」「来店するきっかけにもなり、実施中のキャンペーン等を知ることができ。今後も続けてほしい」と話していました。

次回の「ねんきん感謝デー」は10月15日開催予定です。



プレゼントと一緒にご案内を受ける来店者（津田支店）

お受取先をJAしまねに変更するには

①必要書類を準備

年金の受取口座をJAしまねに変更を希望されるお客さまは必要書類をJA窓口にご持参ください。

- 通帳
- 年金証書など

②JA窓口で書類の記入

国民年金・厚生年金・共済年金の変更は「年金受給権者受取機関変更届」にご記入いただくだけで、とても簡単です。（基金等、様式が異なるものがあります。）

現在お受取りの金融機関への連絡等は必要ありません。



※今後予告なく、キャンペーン期間・内容を変更する場合があります。
くわしくは、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

JALしまね

年金 指定替え キャンペーン

キャンペーン期間

2024.7.1 ▶ 9.30

期間中に年金受取口座をJAしまねへ変更いただくと

どちらか
プレゼント



おさいふカードポイント
1,000ポイント



奥出雲和牛カレー
1セット（2箱）1,000円相当

フードバンクに米713kg寄贈 ～農政会議・青年連盟と合同で実施～

くにびき地区本部（越野浩昭本部長）と松江市農政会議（清水秋廣会長）及びくにびき青年連盟（上山根有史委員長）は、6月26日に教育文化センターSan.san館で、「NPO（特定非営利活動法人）フードバンクしまねあったか元気便（春日邦宣理事長）」へ713kgの米を寄贈し、「応援米寄贈式」を実施しました。当日は、くにびき地区本部と農政会議からは各300kg、青年連盟からは食農教育で栽培した113kgの記録を、それぞれの代表から春日理事長へ手渡ししました。フードバンクでは、松江市内の小・中学生を抱える生活困窮世帯（就学援助世帯）に対し、食品の無償提供を2018年（平成30年）から実施。今年は約600世帯へ提供を予定しているものの、特に米について7、8月分の確保が困難となり、当地区本部などへSOS。関係組織へも呼びかけ、7月配布分の目途がつかしました。

式では、越野本部長が「米が不足していると連絡を受け、JAとして少しでも力になればと、役職員をはじめ組合員組織や会合などで呼びかけている。農業団体としての力を発揮し、今後も組織としても取り組みを続けていきたい」と挨拶。春日理事長は「寄贈いただいたお米のおかげで7月分は目途をつけることができました。JAからも力強いお言葉をいただき喜ばしく思う。今後ともご支援をお願いしたい」と話しました。

「フードバンクしまねあったか元気便」応援米寄贈式



（左から）中村隆副本部長、越野本部長、春日理事長、清水会長、上山根委員長



お米のご寄付のお願い

くにびき地区本部は、特定非営利活動法人フードバンクしまねあったか元気便の取り組みに参画しています。現在、8月の『フードバンクしまねあったか元気便』のお米確保の目途が立っていません。皆さまの温かいお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

* 玄米で低温庫保存なら古米也大歓迎です。 * 数量は問いません。

* お手数ですが、津田支店2F（地域つながりセンター内）または最寄りの支店まで持込をお願いいたします。

【問い合わせ先】

ふれあい課 ☎55-3018

作ってみませんか？

くにびき女性部からのおすすめ料理



エビとアジの蒸揚げ、レタスとキュウリのチャイニーズサラダ

エビとアジの蒸揚げは、フライ定番のパン粉を使わないでヘルシーに作りました。大葉や水ぶきに限らず冬は春菊などでも美味しいですよ。鶏肉・トビウオ・イワシなどでも蒸揚げをお試ください。

エビとアジの蒸揚げ（4人分）

バナメイエビ	8尾	卵白	卵2個分	（付け合わせ）
アジ	4尾	片栗粉	大さじ1	レタス・キュウリなど
大葉または水ぶきの葉		小麦粉	適量	お好みで
	20枚	揚げ油	適量	

作り方

- ①バナメイエビは下処理をし、小麦粉をまぶす。
- ②アジは3枚におろし、小麦粉をまぶす。
- ③大葉または水ぶきの葉を千切りにし、片栗粉をまぶす。
- ④①と②を卵白にくぐらせ、③をまぶして170～180℃に熱した油で揚げる。

ポイント

- ・揚げ過ぎると色が変わってしまうため注意してください。

レタスとキュウリのチャイニーズサラダ（4人分）

レタス	2分の1個	ショウガのみじん切り	少量	オイスターソース	大さじ1
キュウリ	2分の1個	サラダ油	少量	ごま油	少量

作り方

- ①鍋に湯を沸かしてサラダ油を加え、レタスを大きいまま入れてサッとゆで、ざるにあげて湯をよくきる。
- ②キュウリは薄切りにしておく。
- ③ほぐしたレタスとキュウリを器に盛り、上にショウガを散らす。
- ④オイスターソースとごま油を混ぜてタレを作り、③と和える。

鹿島支部のみなさん（左から）

今月の料理人

- ・平塚万隆美 さん
- ・加藤 政子 さん
- ・平塚 久江 さん



夏の紙上展示会

2024

JALしまね くにびき地区本部
自動車センター

チラシ
期間

2024 8/31^土まで

8月31日(土)までの期間中に

くにびきこ
野菜詰め合わせ

新車・
中古車を
全車種(全メーカー)

ご成約いただいた方へ
もれなくプレゼント!!

JA特別
限定販売



スバル
サンバートラック



※写真はイメージです。

車種本体価格 4WD 1,138,500円 SMT 付 商品 ●ラバーマット ●ロングライザー ●サンバー 46,750円

合計1,185,250円(税込)のところ

MT
特別
価格 108万円 (税込)

105,250円
お買い得!!

車種本体価格 4WD 1,215,500円 CVT 付 商品 ●ラバーマット ●ロングライザー ●サンバー 46,750円

合計1,262,250円(税込)のところ

CVT
特別
価格 116万円 (税込)

102,250円
お買い得!!



スズキ PAリミテッド 4WD CVT
エブリイ バン



※写真はイメージです。

車種本体価格 4WD 1,365,100円 SMT 付 商品 ●フロアマット ●リアバイザー 21,670円

合計1,386,770円(税込)のところ

MT
特別
価格 128万円 (税込)

106,770円
お買い得!!

車種本体価格 4WD 1,478,400円 CVT 付 商品 ●フロアマット ●リアバイザー 21,670円

合計1,500,070円(税込)のところ

CVT
特別
価格 139万円 (税込)

110,070円
お買い得!!

※写真はイメージです。



生活総合課 自動車センター
TEL 55-3077

〒690-0823
松江市西川津町1635-7
FAX 0852-55-3088
営業 日/平日・土曜(第1・3・5)
営業間時/8:30~17:00

自動車センター
休業日のお知らせ

右記の期間を休業と
させていただきます。

休業期間: 8月10日(土) ~ 8月18日(日)

お車の
トラブル等の
連絡先

【自動車事故等の場合】

JA共済(24時間 365日受付)

JA共済 事故受付センター ☎0120-258-931

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合】

①JA共済 サポートセンター ☎0120-063-931

②JAFロードサービス・救援コール(24時間年中無休)

☎0570-00-8139(有料)または#8139局(有料)

8 月くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料で
お受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・予約先電話番号・時間
6	火	税務相談会	津田支店 (TEL: 24-1818) 10:00~12:00
7	水	税務相談会	くにびき支店 (TEL: 55-3028) 10:00~12:00

※事前にご予約をお願いします。予約先: 開催会場となる支店

○くにびき統括支店ローンセンターでは、土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談を実施しています。要予約。

※8月の土曜営業日は3日、17日です。

◆お問い合わせは

☎0120-988-380

8月 ふれあい訪問日

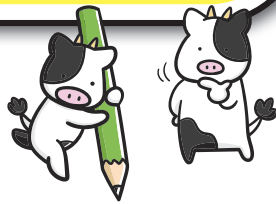
8月20日(火)・21日(水)

クロスワードパズル

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

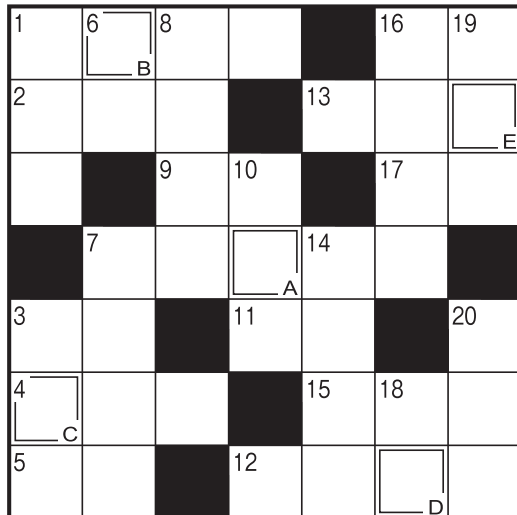
出典：(株)新聞連『JA広報通信』2024年7月号

CrossWord Puzzle



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え
A B C D E

タデのカギ

- ①文系より——系の教科の方が好きです
- ③医者いらずと呼ばれることもある植物
- ⑥数え年70歳の祝い
- ⑦精霊馬に使われる野菜の1つ
- ⑧肉詰めにするのも定番の夏野菜
- ⑩コンビニエンス——、チェーン——
- ⑭関西国際空港や中部国際空港は、——地に造られています
- ⑯夏場によく食べられる麺
- ⑰——座は蠍(さそり)座と山羊(やぎ)座の間にあります
- ⑲パナマやスエズのものがある
- ⑳エビに見た目が似ているすしネタ

ヨコのカギ

- ①トマトやスイカに含まれる赤い色素
- ②海で水上——を楽しんだ
- ③独特の香りから香魚とも書く川魚
- ④無駄遣いをする事
- ⑤セーラー服のものは大きめ
- ⑦孫悟空の乗り物です
- ⑨酒などを入れる四角い容器
- ⑪ザーザー、しとしとと降ります
- ⑫夏にはくズボン下
- ⑬アップの反対語。イメージ——
- ⑮パンダの遊具にも使われるゴム製品
- ⑯小さな船を数えるときに使う言葉
- ⑰MB=——バイト、GB=ギガバイト

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

賞品

正解者の中から抽選で30名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒690-0823 松江市西川津町1635-1

JAしまね くにびき地区本部 ふれあい課 「クイズ」係

2024年8月2日(金)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆

「サルスベリ」



俳句の広場

最優秀賞

梅雨に入る手垢懐かしコンサイス

出雲市 藤江 堯 様

優秀賞

新茶入れ独り至福の午後三時

浜田市 三沢 孝子 様

福祉バス待つ葉桜の風の中

出雲市 小豆澤典子 様

わすれたき事思ひ出す心天

出雲市 北村 功 様

佳作

五月晴心も晴れてホールインワン
夏めくやはや金婚の伊勢参り
薔薇匂ふ祝宴の鯛お喰い初め
ものの芽のひとつひとつに命あり
何もかも新鮮に見ゆ桃桜忌

出雲市 竹田喜久子 様
出雲市 森脇 英徳 様
出雲市 藤江智恵美 様
益田市 竹田 数子 様
出雲市 中尾真紀子 様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」8月号 定価629円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)8月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

いつもJAバンクをご利用いただき誠にありがとうございます。  JAバンク

お客さま宛ご案内状 一部発送終了のお知らせ

発送終了となるご案内状に記載されている内容は、それぞれ下記代替手段にてご確認いただけます。
今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、
変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



誠に勝手ながら
2024年
(令和6年)
7月31日
作成分の発送をもちまして、
下記案内状の発送を
終了させて
いただきます。

発送終了となるご案内状	代替手段	代替手段で主に確認可能な内容
1 利息決算のお知らせ ※法人・団体のお客さま、ポランディア契約口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。 ※8月以降も送付継続を希望される方はお近くの支店にお申し出ください。	 	● 利息振替日 ● 税引後利息額
2 通帳未記帳取引照合表 ※8月以降も送付継続を希望される方はお近くの支店にお申し出ください。		● 未記帳圧縮された通帳明細
3 積立式定期貯金残高のお知らせ ※JAバンクアプリ未利用かつ口座振替未契約のお客さま、またはマル優口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。		● 積立期間 ● 積立金額 ● 現在残高
4 利払・満期償還のお知らせ ※マル優・マル特口座をお持ちのお客さまは発送を継続します。	取引残高報告書 *1 上場株式配当等の支払通知書 *1	● 銘柄名 ● 償還元金 ● 利息受取額 ● 利払・償還日 ● 債券口座番号

※2023年11月以降受け取れる「貸出金払込期日のご案内」に送付終了となる旨の文言が挿入されますが、当JAでは引き続き送付が継続されます。
お客様を混乱させることとなり大変申し訳ございませんが、ご承知おきいただけますようお願いいたします。

*1 発送終了となる案内状とは別の案内状になりますので、引き続き送付されます。

ご案内状の一部発送終了につきましては、お取引店にご確認ください。

スマートフォンやパソコンから簡単に
ご確認いただけます。

口座残高や明細を確認できる!



GOOD DESIGN
JAバンクアプリ



ダウンロードは
こちらから

振込や払込等の取引ができる!



JAネットバンク



アクセスは
こちらから

JAバンクアプリおよびJAネットバンクのご利用には別途ご登録が必要です。ご登録方法は上記二次元コードにてご確認ください。

Copyright(c) The Norinchukin Bank All Rights Reserved.



JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ



JAしまね ×



PARIS MIKI

メガネ一式
10%OFF!!
補聴器
5%OFF!!



フレームもレンズも
フィッティングも全て込み込み。
選べる高品質レンズ付(超薄型/遠近)

¥13,200~ (税込)



程よくトレンドを取り入れた
多彩なデザインの
高品質フレーム



有名メーカーと共同企画した
パリミキオリジナルの
選べるレンズ



上級視力測定技術者が在籍する
パリミキだからできる
フィッティング

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

提携店舗

島根県内パリミキ全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JAしまね

本店経済部経済課

TEL 0853-25-8912



夏野菜の漬け丼



アレンジ

- ・豚肉を豆腐や温泉卵、釜揚げしらすなどに替えてもおいしくいただけます！
- ・夏野菜漬けは、そうめんやうどん、冷ややっこにかけてもOK！納豆と合わせてもおいしいです！
- ・だし昆布を切って使う場合は調味液を煮立てる際に一緒に入れてください。
- ・ミョウガ、ナス、ピーマン、ズッキーニ、ニラ、シイタケなどいろいろな野菜でも作れます。

材料（4人分）

キュウリ	2本
A 長芋	200g
生姜	2かけ(30g位)
オクラ	8本
えのきたけ	1袋
青しそ	5枚
塩昆布	5g
薄口醤油	100cc
みりん	50cc
B 酒	50cc
水	50cc
酢	大さじ2
赤唐辛子	1本
豚肉(しゃぶしゃぶ用)	200g
ご飯	4膳分
白ごま	適量

コメント

- ・夏野菜を切って調味液に漬けるだけ！何にでも使えてとっても便利です！
- ・冷蔵庫で3～4日保存できます。

作り方

- ①キュウリは5ミリ幅のいちよう切りにする。長芋は皮をむいて5ミリ角に切る。生姜はみじん切りにする。オクラは5ミリ幅の輪切りにし、えのきたけは1センチの長さに切る。
- ②ボウルにAを入れ、混ぜ合わせておく。
- ③鍋にBの調味料を入れて火にかけ、沸騰したら火を弱くして2分間煮立て、アルコールを飛ばす。
- ④③にオクラとえのきたけを加え、火を強めて混ぜながら1分間火を通す。
- ⑤②のボウルに④を流し入れ、混ぜ合わせる。
- ⑥ラップをかけて冷蔵庫で30分以上冷やす。
- ⑦鍋にお湯を沸かし、豚肉をしゃぶしゃぶにして冷水にとり、水気をきる。
- ⑧丼にご飯を入れ、しゃぶしゃぶを乗せ、その上に夏野菜漬けをかける。
- ⑨最後に白ごまを振りかける。

材料（4人分）

そうめん	6束
トマト	2個
ツナ缶	1缶(140g)
A オリーブ油	大さじ1
めんつゆ	180cc
レモン汁	小さじ1
ニンニクすりおろし	…お好みで
青しそ	8枚
粗びきコシヨウ	適量

作り方

- ①トマトは1センチ角に切る。青しそは手でちぎっておく。
- ②ボウルにAを入れ、よく混ぜ合わせ、トマトとツナを加えてさらに混ぜ合わせる。(ツナ缶の油も入れる)
- ③鍋にお湯を沸かし、そうめんを表示通りにゆで、冷水でしめて水気をきる。
- ④②のボウルにそうめんを入れて和える。
- ⑤皿に盛り、青しそをちらし、粗びきコシヨウをふる。

コメント

- ・いつものそうめんがイタリアンに変身！
- ・パパッと作って、栄養満点！暑い夏を乗りこえましょう！

アレンジ

- ・ナスやキュウリの塩もみ、ブロッコリー、ズッキーニ、オクラなどいろいろな野菜と組み合わせてもOK！
- ・ツナ缶の替わりに鯖缶や鶏サラダ、ハム、カニかま、ポイル海老などでもできます。
- ・めんつゆをポン酢やゴマドレッシング、シーザーサラダドレッシングに替えても楽しめます。

そうめんで冷製カッペリーニ風



※カッペリーニとは、イタリア料理で代表的な細麺パスタのこと

健康
散歩

夏に流行する眼の病気

夏場に感染しやすい眼の病気はご存じでしょうか。高温多湿になる夏は細菌が繁殖しやすく、また暑さによる睡眠不足や夏バテなどで免疫力が低下することで結膜炎を起こしやすくなります。特に夏場に流行するのは、アデノウイルスが原因の流行性角結膜炎(はやり目)と咽頭結膜熱(プール熱)です。流行性角結膜炎が眼の症状が主であるのに対し、咽頭結膜熱は結膜炎以外にも高熱、咽頭痛などの様々な症状が起こります。各症状は次のとおりです。

流行性角結膜炎…ウイルスに感染して1～2週間で発症します。瞼の裏のブツブツ、目の充血、起床時に大量の目やにで目が開かないことがあります。

咽頭結膜熱…ウイルスに感染して1～2週間で発症します。38～39℃の高熱・のどの痛み・目の充血・首のリンパ節の腫れなどが起こります。

どちらも軽症で済むことが多いのですが、まれに合併症を起こすことがあり注意が必要です。治療は点眼薬や解熱剤などの対症療法になります。

またアデノウイルスは感染力が非常に強く、あっという間

に周囲に感染を広げてしまいます。そこで以下に示すように感染対策をしっかり行いましょう。

(感染対策)

- 目を擦る時はティッシュペーパーなど使い捨てのものを使い、直接手で触れないようにする
- 手や顔を拭くタオルは別々にする
- お風呂は一番最後に入る
- アデノウイルスはアルコール消毒が効きにくいので、石鹸と流水でのこまめな手洗いを。物品を消毒する際は次亜塩素酸ナトリウムの使用が効果的
- 症状消失後も約2週間～1か月程度、便からウイルスが排出されるので、念入りに手洗いを

どちらも感染すると子どもの場合は学校や幼稚園が出席停止となります。大人の場合、法律で仕事への出勤停止が義務付けられているわけではありませんが、周囲へ感染を広げてしまう可能性も考慮し、症状消失まで自宅で安静に過ごすことをおすすめします。もし、感染を疑う症状がある場合は安易に自己判断せずにきちんと病院を受診しましょう。